

## 私立大学図書館協会 2008年度第3回国際図書館協力委員会議事要録

日 時：2008年10月9日（木）15:15～16:30

場 所：アルカディア市ヶ谷 3階 高尾

出席者：飼沼敏雄（名城大学）、風間茂彦（慶應義塾大学）、新田晶平（大阪学院大学）  
深川晃而（同志社大学）、三浦治（帝京大学）、丸本操（東京経済大学）  
〔事務局〕関達朗（東京経済大学）  
〔会長校〕工藤邦弘（中央大学）

### 配付資料

- （1）2008年度海外集合研修
  - ・応募者一覧
  - ・各事業実施大学一覧
  - ・今後の予定
  - ・行程および費用見積り
- （2）支援企業台帳
- （3）2008年度第2回寄贈資料搬送事業実施案内
- （4）2009年度海外派遣研修参加者募集案内

### 審議事項

#### 1．2008年度海外集合研修について

##### 参加者選考について

- ・委員会に先立って実施された参加者選考面接の結果を審議したところ、応募者13名中10名を参加者として選定するという事でした。
- ・現時点での費用見積りでは予算内に収まっているが、今後の調整によっては通訳費用など、多少の額の変動が予想される。ただ、韓国へ短期研修派遣は初の試みでもあるので、費用面で制限を加えるよりも成功を第一に考えて進める方がよいとの見解が会長校より示された。

##### 今後のスケジュールおよび計画について

- ・今後の予定について事務局より下記のように説明があり了承された。
- ・面接の結果については、次週中に会長校を通じて本人および所属長に通知する。
- ・参加者への説明会は、11月25日（火）に名城大学（名古屋）で実施する予定で調整を進める。
- ・見学先として梨花女子大学を追加するよう依頼中。その他、見学についての詳細調整は引き続き進める。

#### 2．海外派遣研修について

##### 参加者メーリングリストについて

- ・今年度参加者より、事前準備について過去の参加者に連絡をとることが多かったため、メーリングリストがあるとよいのではないかと意見があり、審議したと

ころ、過去に参加したとはいえ、図書館外に異動する例もあるので、年度ごとに必要に応じて過去の参加者への連絡手段を提示すればよいという結論に至った。

#### 事前準備ガイドラインについて

- ・同じく今年度参加者より、今後の参加者のためにも事前準備についてのガイドラインを作成してもよいとの打診があり、そのように依頼することで了承された。

### 3 . 国際図書館協力基金について

- ・今年度の入金状況について会長校より説明があり、まだ昨年度実績にも達していないため、対策を検討したところ、入金可能性の高い数社に対して各委員から個別に依頼を行い、その上で再度依頼状を発送するかどうかを判断することとした。

## 報告事項

### 1 . 2008 年度第 2 回搬送事業について

- ・9月19日付で会長校より募集案内が加盟館向けに発送済みで、現時点では申請は1件のみである旨、事務局より報告があった。

### 2 . 2009 年度海外派遣研修について

- ・10月10日付で会長校より募集案内を発送予定である旨事務局より報告があった。
- ・なお、2009年度の予定としてはモーテンソンセンターへの申請時期が3ヶ月早まっているため、費用の支払いについても2008年度中に何らかの予算措置を行う必要がある旨、補足された。

以 上